

第37回 東濃地科学センターセミナー & 地層科学研究 情報・意見交換会

第1部

2024年2月25日(日) 14時開演(13時30分開場)

会場：土岐市産業文化振興センター・セラトピア土岐 3F大会議室

◆東濃地科学センターセミナー

定員(140名)

恐竜化石の発見は、年代でさらに重要となる！ ～日本の化石の発見と研究から～



【講師】

福井県立恐竜博物館 探求・体験課長
福井県立大学恐竜学研究所客員教授

みやた かずのり

宮田 和周 博士



第2部

2024年2月26日(月) 9時30分開演(9時開場)

会場：土岐市産業文化振興センター・セラトピア土岐 3F大会議室

◆地層科学研究 情報・意見交換会

定員(140名)

- ① 東濃地科学センターにおける研究開発の概要
- ② 自然事象研究の現状
- ③ 年代測定技術開発の現状
- ④ 火山の下のマグマの通り道を机上で推定する手法を発明(2023年10月プレス発表)
- ⑤ 津波防災に貢献できる津波堆積物の特定方法を提案(2021年11月プレス発表)

第3部

2024年2月26日(月)午後

会場：東濃地科学センター

見学会場へ送迎します(詳細は裏面へ)

◆施設見学会

各回15名(先着順)

年代測定装置(加速器質量分析装置)の紹介

※小学4年生以上対象(小学生の方は保護者同伴または引率者が必要です)

参加申込方法

<https://forms.office.com/r/tt7uXz1c8V>

※上記のアドレスまたはQRコードを読み、表示された申込フォームにしたがって参加希望、氏名、電話番号、メール等を明記の上ご送信ください。

※詳細は裏面をご覧ください

参加無料



申込QRコード

第1部 東濃地科学センターセミナー

【講師】

福井県立恐竜博物館 探求・体験課長
福井県立大学恐竜学研究所客員教授

みやた かずのり
宮田 和周 博士

〈開催プログラム〉

- 14:00 開演（開場 13:30）
- 14:00 東濃地科学センターの概況説明
- 14:15 恐竜化石の発見は、年代でさらに重要となる！
～日本の化石の発見と研究から～
- 15:30 終演

〈講演内容〉

恐竜の化石はどこから、どんな種類の化石が見つかったのか注目されますが、さらに大事なことがあります。それはいつのものなのかという情報です。なぜ重要なのか、日本や中国、モンゴルの恐竜化石発掘を紹介しながら、その重要性をお話ししていきます。

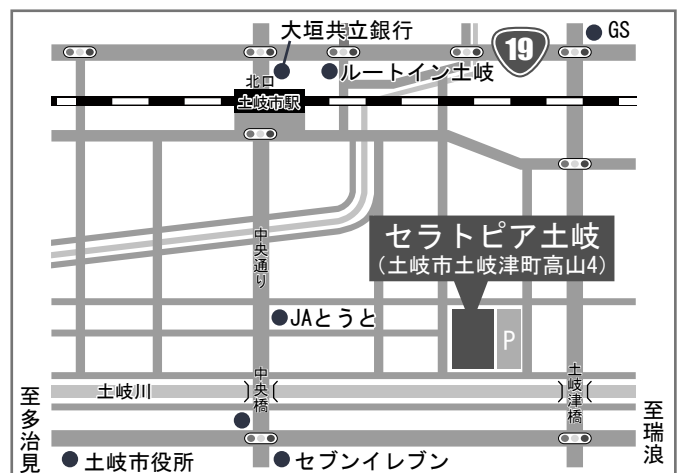
第2部 地層科学研究 情報・意見交換会

〈開催プログラム〉

- 9:30 開演（開場 9:00）
- 9:30 東濃地科学センターにおける研究開発の概要
- 9:50 自然事象研究の現状
- 10:20 年代測定技術開発の現状
- 10:50 休憩&ポスター
- 11:10 研究事例紹介
 - ・火山の下のマグマの通り道を机上で推定する手法を説明
 - ・津波防災に貢献できる津波堆積物の特定方法を提案
- 12:00 第2部終了

会場案内

土岐市産業文化振興センター
セラトピア土岐 3F 大会議室



※JR土岐市駅より徒歩5分

第3部 施設見学会

〈第1回〉【乗車時間 12:15（セラトピア土岐玄関前発）→12:30（土岐市駅北口発）
→12:50（東濃地科学センター着）】

- 12:50 東濃地科学センターの概況説明（見学の注意事項）
- 13:05 加速器質量分析装置の見学
- 13:40 東濃地科学センター発→土岐市駅→セラトピア土岐行き

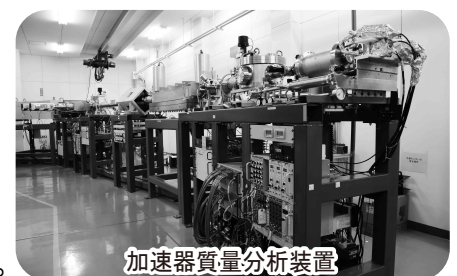
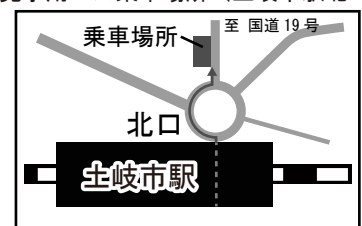
〈第2回〉【乗車時間 13:20（土岐市駅北口発）→13:40（東濃地科学センター着）】

- 13:40 東濃地科学センターの概況説明（見学の注意事項）
- 13:55 加速器質量分析装置の見学
- 14:30 東濃地科学センター発→土岐市駅行き

※自家用車での見学会場への移動はご遠慮いただき、当センターのバスをご利用ください。

※見学終了後は、当センターのバスで乗車場所までお送りいたします。

見学用バス乗車場所（土岐市駅北口）



加速器質量分析装置

お問合せ先

<http://www.jaea.go.jp/04/tono/index.htm>



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 核燃料・バックエンド研究開発部門

東濃地科学センター 総務・共生課

TEL 0572-53-0211 (代表)

MAIL tono-ck-reply@jaea.go.jp

